



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月10日

上場会社名 株式会社フジシールインターナショナル
コード番号 7864 URL <http://www.fujiiseal.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 岡崎 成子
問合せ先責任者 (役職名) 執行役 人事・IR担当 (氏名) 菊池 淳美 TEL 06-6350-3278
四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	82,085	△0.3	6,757	△9.8	6,162	△19.9	3,435	△38.8
2020年3月期第2四半期	82,346	△1.1	7,495	△5.0	7,698	△0.3	5,612	3.3

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,761百万円 (△29.5%) 2020年3月期第2四半期 3,919百万円 (△5.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	61.82	—
2020年3月期第2四半期	98.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	156,231	99,554	63.7	1,791.08
2020年3月期	152,694	97,639	63.9	1,757.22

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 99,554百万円 2020年3月期 97,639百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
2021年3月期	—	16.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,200	2.7	11,600	△8.2	11,700	△9.3	8,000	△9.2	143.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	60,161,956株	2020年3月期	60,161,956株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	4,578,534株	2020年3月期	4,597,169株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	55,573,163株	2020年3月期2Q	56,962,013株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(追加情報)	10
(四半期連結損益計算書関係)	10
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高820億85百万円(前年同期比0.3%減)、営業利益67億57百万円(前年同期比9.8%減)、経常利益61億62百万円(前年同期比19.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は34億35百万円(前年同期比38.8%減)となりました。

(単位:百万円)

	2020年3月期 第2四半期連結累計期間	2021年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率
売上高	82,346	82,085	△0.3%
営業利益	7,495	6,757	△9.8%
経常利益	7,698	6,162	△19.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,612	3,435	△38.8%
米ドル平均為替レート(円)	110.06	108.23	△1.7%
ユーロ平均為替レート(円)	124.32	119.31	△4.0%

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

	2020年3月期 第2四半期連結累計期間	2021年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率	現地通貨 増減率
日本				
シュリンクラベル	26,088	24,026	△7.9%	—
タックラベル	6,114	5,563	△9.0%	—
ソフトパウチ	8,352	8,235	△1.4%	—
機械	3,820	2,628	△31.2%	—
医薬等受託包装	3,797	4,345	14.5%	—
その他	3,149	2,696	△14.4%	—
売上高合計	51,322	47,495	△7.5%	—
営業利益	5,755	4,696	△18.4%	—
米州				
シュリンクラベル	13,707	14,232	3.8%	5.6%
その他ラベル	571	748	31.1%	33.4%
タックラベル	515	419	△18.7%	△17.3%
ソフトパウチ	776	501	△35.4%	△34.3%
機械	1,042	1,314	26.0%	28.2%
売上高合計	16,613	17,216	3.6%	5.4%
営業利益	1,553	1,907	22.8%	24.9%
欧州				
シュリンクラベル	6,395	6,113	△4.4%	△0.4%
タックラベル	806	774	△3.9%	0.1%
ソフトパウチ	364	140	△61.5%	△59.8%
機械	2,031	2,535	24.8%	30.0%
売上高合計	9,598	9,564	△0.4%	3.8%
営業利益	369	417	13.0%	17.8%
PAGO				
タックラベル	4,952	3,649	△26.3%	△23.2%
売上高合計	4,952	3,649	△26.3%	△23.2%
営業利益	△115	△467	—	—

	2020年3月期 第2四半期連結累計期間	2021年3月期 第2四半期連結累計期間	増減率	現地通貨 増減率
アセアン				
シュリンクラベル	1,717	3,700	115.5%	119.2%
ソフトパウチ	197	4,230	—	—
その他	368	476	29.1%	31.3%
売上高合計	2,282	8,407	268.3%	274.5%
営業利益	66	491	643.6%	656.2%

(注) アセアンのソフトパウチの売上高については、増減率、現地通貨増減率が共に1,000%を超えているため「—」としております。

(日本)

シュリンクラベルは売上高240億26百万円(前年同期比7.9%減)、タックラベルは売上高55億63百万円(前年同期比9.0%減)、ソフトパウチは売上高82億35百万円(前年同期比1.4%減)、機械は売上高26億28百万円(前年同期比31.2%減)、医薬等受託包装は売上高43億45百万円(前年同期比14.5%増)、その他は売上高26億96百万円(前年同期比14.4%減)となりました。

その結果、日本全体の売上高は474億95百万円(前年同期比7.5%減)、損益面は営業利益46億96百万円(前年同期比18.4%減)となりました。

(米州)

シュリンクラベルは売上高142億32百万円(前年同期比3.8%増、現地通貨ベース5.6%増)、その他ラベルは売上高7億48百万円(前年同期比31.1%増、現地通貨ベース33.4%増)、タックラベルは売上高4億19百万円(前年同期比18.7%減、現地通貨ベース17.3%減)、ソフトパウチは売上高5億1百万円(前年同期比35.4%減、現地通貨ベース34.3%減)、機械は売上高13億14百万円(前年同期比26.0%増、現地通貨ベース28.2%増)となりました。

その結果、米州全体の売上高は172億16百万円(前年同期比3.6%増、現地通貨ベース5.4%増)、損益面は営業利益19億7百万円(前年同期比22.8%増、現地通貨ベース24.9%増)となりました。

(欧州)

シュリンクラベルは売上高61億13百万円(前年同期比4.4%減、現地通貨ベース0.4%減)、タックラベルは売上高7億74百万円(前年同期比3.9%減、現地通貨ベース0.1%増)、ソフトパウチは売上高1億40百万円(前年同期比61.5%減、現地通貨ベース59.8%減)、機械は売上高25億35百万円(前年同期比24.8%増、現地通貨ベース30.0%増)となりました。

その結果、欧州全体の売上高は95億64百万円(前年同期比0.4%減、現地通貨ベース3.8%増)、損益面は営業利益4億17百万円(前年同期比13.0%増、現地通貨ベース17.8%増)となりました。

(PAGO)

タックラベルは売上高36億49百万円(前年同期比26.3%減、現地通貨ベース23.2%減)となりました。損益面は営業損失4億67百万円(前年同期は営業損失1億15百万円)となりました。

(アセアン)

Fuji Seal Packaging (Thailand) Co., Ltd.の連結子会社化により、売上・利益とも大きく増加しました。シュリンクラベルは売上高37億円(前年同期比115.5%増、現地通貨ベース119.2%増)、ソフトパウチは売上高42億300百万円(前年同期は売上高1億97百万円)、その他は売上高4億76百万円(前年同期比29.1%増、現地通貨ベース31.3%増)となりました。

その結果、アセアン全体の売上高は84億7百万円(前年同期比268.3%増、現地通貨ベース274.5%増)、損益面は営業利益4億91百万円(前年同期比643.6%増、現地通貨ベース656.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,562億31百万円となり、前連結会計年度末と比較し35億37百万円の増加となりました。

その主な要因は、現金及び預金が50億37百万円増加したこと、たな卸資産が7億67百万円増加したこと、有形固定資産が22億22百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は566億77百万円で、前連結会計年度末と比べ16億23百万円の増加となりました。これは借入金が増加したこと、未払金が増加したことなどによるものであります。

純資産合計は995億54百万円で、前連結会計年度末と比べ19億14百万円の増加となりました。これは利益剰余金が増加したこと、為替換算調整勘定が7億66百万円減少したことなどによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、65億14百万円の収入(前年同期は99億39百万円の収入)となりました。これは税金等調整前四半期純利益57億5百万円、減価償却費38億59百万円などの計上、法人税等の支払額19億53百万円、たな卸資産の増加額9億55百万円などの支出によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、30億62百万円の支出(前年同期は32億87百万円の支出)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出30億66百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億96百万円の収入(前年同期は46億19百万円の支出)となりました。これは、借入れによる収入14億40百万円、配当金の支払額8億89百万円などによるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ37億7百万円増加の150億50百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年5月13日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

今後の新型コロナウイルス感染の影響を正確に見通すことは、現時点においても極めて困難であります。業績予想の前提としましては「当連結会計年度中は、現状同様の状態が継続する」と想定しております。

現時点までの業績進捗等を踏まえれば、間接費削減などの取組効果もあり、当初業績予想が達成できるものと見込んでおります。

なお、現時点(2020年10月末時点)における新型コロナウイルスの感染拡大の影響は、以下のとおりです。

①営業・販売面における影響

需要動向は、地域ごと・顧客の業種ごとに多様であり、ばらつきがあります。ニュー・ノーマルに向けた新しい商品の提案を継続しております。

②生産面における影響

各地域とも、通常生産体制を継続しており、工場の操業や商品の供給に支障は出ておりません。

③その他事業運営における影響

各国・各地域の政府による要請・命令に従うとともに、各地の情勢変化を踏まえ、在宅勤務やWEBによるミーティングの活用など、ニュー・ノーマルに適応した事業運営体制を構築しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,832,031	16,869,709
受取手形及び売掛金	41,510,375	41,381,392
電子記録債権	8,451,639	8,718,351
商品及び製品	9,154,931	8,457,082
仕掛品	3,492,154	5,283,611
原材料及び貯蔵品	7,135,945	6,810,152
その他	3,957,406	3,728,791
貸倒引当金	△270,266	△285,342
流動資産合計	85,264,217	90,963,747
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	23,166,080	22,984,342
機械装置及び運搬具(純額)	22,563,034	20,738,115
工具器具備品(純額)	1,660,205	1,497,149
土地	6,203,759	6,187,245
リース資産(純額)	316,377	363,025
建設仮勘定	2,928,651	2,929,420
その他(純額)	1,015,286	932,064
有形固定資産合計	57,853,396	55,631,364
無形固定資産		
のれん	203,421	181,687
その他	1,335,296	1,248,750
無形固定資産合計	1,538,718	1,430,437
投資その他の資産		
投資有価証券	3,825,484	4,023,068
退職給付に係る資産	1,953,841	2,016,411
繰延税金資産	1,773,832	1,677,531
その他	540,640	544,670
貸倒引当金	△55,951	△55,393
投資その他の資産合計	8,037,847	8,206,288
固定資産合計	67,429,962	65,268,090
資産合計	152,694,179	156,231,838

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,321,314	11,987,453
電子記録債務	12,308,460	13,020,651
短期借入金	7,192,132	5,971,935
1年内返済予定の長期借入金	2,427,829	2,418,596
リース債務	91,517	92,933
未払金	4,094,517	2,972,722
未払法人税等	759,429	536,498
賞与引当金	1,559,182	1,268,544
その他	7,408,348	7,949,126
流動負債合計	49,162,731	46,218,461
固定負債		
長期借入金	1,207,698	5,158,072
リース債務	161,169	207,692
繰延税金負債	1,364,519	1,558,304
退職給付に係る負債	2,460,962	2,527,118
その他	697,276	1,007,854
固定負債合計	5,891,625	10,459,042
負債合計	55,054,356	56,677,504
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,990,186	5,990,186
資本剰余金	6,572,170	6,584,959
利益剰余金	86,776,300	89,322,530
自己株式	△6,586,621	△6,557,592
株主資本合計	92,752,036	95,340,084
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,362,674	1,451,947
繰延ヘッジ損益	232	—
為替換算調整勘定	2,603,584	1,836,621
退職給付に係る調整累計額	921,294	925,679
その他の包括利益累計額合計	4,887,785	4,214,249
純資産合計	97,639,822	99,554,334
負債純資産合計	152,694,179	156,231,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	82,346,944	82,085,085
売上原価	65,584,658	66,119,640
売上総利益	16,762,286	15,965,444
販売費及び一般管理費	9,267,211	9,208,182
営業利益	7,495,074	6,757,262
営業外収益		
受取利息	20,504	4,530
受取配当金	47,160	46,299
還付加算金	—	52,421
持分法による投資利益	180,281	—
廃棄物リサイクル収入	17,678	13,621
その他	33,288	18,771
営業外収益合計	298,912	135,644
営業外費用		
支払利息	50,180	27,564
為替差損	17,709	671,535
その他	27,818	31,145
営業外費用合計	95,707	730,245
経常利益	7,698,279	6,162,660
特別利益		
固定資産売却益	21,006	5,169
特別利益合計	21,006	5,169
特別損失		
固定資産除売却損	38,204	55,728
クレーム解決金	—	※1 299,751
組織再編費用	—	※2 105,150
ゴルフ会員権売却損	—	1,290
特別損失合計	38,204	461,921
税金等調整前四半期純利益	7,681,081	5,705,908
法人税、住民税及び事業税	2,083,432	1,988,464
法人税等調整額	△14,867	282,177
法人税等合計	2,068,564	2,270,642
四半期純利益	5,612,516	3,435,266
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,612,516	3,435,266

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	5,612,516	3,435,266
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△334,151	89,273
繰延ヘッジ損益	5,944	△232
為替換算調整勘定	△1,271,754	△766,962
退職給付に係る調整額	△136,976	4,385
持分法適用会社に対する持分相当額	43,967	—
その他の包括利益合計	△1,692,969	△673,536
四半期包括利益	3,919,546	2,761,730
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,919,546	2,761,730
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,681,081	5,705,908
減価償却費	4,103,182	3,859,737
のれん償却額	—	21,962
クレーム解決金	—	299,751
組織再編費用	—	105,150
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12,698	17,230
賞与引当金の増減額(△は減少)	△366,151	△286,502
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14,864	17,725
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	—	1,290
持分法による投資損益(△は益)	△180,281	—
固定資産除売却損益(△は益)	17,198	50,559
受取利息及び受取配当金	△67,664	△50,829
還付加算金	—	△52,421
支払利息	50,180	27,564
為替差損益(△は益)	5,994	218,373
売上債権の増減額(△は増加)	675,002	△345,777
たな卸資産の増減額(△は増加)	△898,387	△955,816
仕入債務の増減額(△は減少)	862,627	△524,610
未払金の増減額(△は減少)	△274,356	△516,374
その他	959,686	854,855
小計	12,570,278	8,447,775
利息及び配当金の受取額	67,239	50,311
利息の支払額	△54,035	△30,579
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,643,700	△1,953,357
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,939,782	6,514,149
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,419,611	△3,066,129
有形固定資産の売却による収入	32,236	4,798
無形固定資産の取得による支出	△163,586	△126,561
投資有価証券の取得による支出	△17,327	△66,752
貸付けによる支出	△600	△152
貸付金の回収による収入	4,098	2,562
補助金の受取額	295,845	200,000
その他	△18,534	△10,043
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,287,480	△3,062,278
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,394,206	△2,500,000
長期借入れによる収入	—	5,000,000
長期借入金の返済による支出	△800,000	△1,059,243
自己株式の取得による支出	△1,353,115	—
配当金の支払額	△912,758	△889,036
その他	△158,920	△154,765
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,619,000	396,954
現金及び現金同等物に係る換算差額	△90,800	△141,064
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,942,500	3,707,760
現金及び現金同等物の期首残高	7,966,767	11,342,892
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,909,268	15,050,652

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用)

当社及び国内子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(四半期連結損益計算書関係)

※1 クレーム解決金

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

当社製品に対する顧客からのクレームに係る解決金であります。

※2 組織再編費用

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

Pago AGのタック機械事業をPago Etikettiersysteme GmbHに統合するグループ内組織再編にかかる人員削減費用等であります。

(セグメント情報)

報告セグメントの概要

当社及び連結子会社は、シュリンクラベル・タックラベル・ソフトパウチ及び機械などを中心としたパッケージングの企画、提案、開発、製造及び販売等の事業を展開しております。

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会において経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているもので、販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、当社の報告セグメントについては、「日本」、「米州」、「欧州」、「PAGO」及び「アセアン」の5つで報告セグメントを構成しております。

1. 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	日本	米州	欧州	PAGO	アセアン	合計		
売上高								
外部顧客への売上高	50,704,904	16,573,446	8,120,730	4,735,788	2,212,074	82,346,944	—	82,346,944
セグメント間の内部 売上高又は振替高	617,555	40,174	1,477,958	216,780	70,789	2,423,258	△2,423,258	—
計	51,322,459	16,613,621	9,598,689	4,952,569	2,282,863	84,770,203	△2,423,258	82,346,944
セグメント利益又は 損失(△)	5,755,249	1,553,439	369,452	△115,252	66,093	7,628,983	△133,908	7,495,074

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△133,908千円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	日本	米州	欧州	PAGO	アセアン	合計		
売上高								
外部顧客への売上高	46,771,250	17,216,433	7,531,601	3,549,060	7,016,738	82,085,085	—	82,085,085
セグメント間の内部 売上高又は振替高	724,327	410	2,032,876	100,003	1,390,840	4,248,458	△4,248,458	—
計	47,495,577	17,216,843	9,564,478	3,649,064	8,407,579	86,333,543	△4,248,458	82,085,085
セグメント利益又は 損失(△)	4,696,993	1,907,629	417,603	△467,815	491,504	7,045,917	△288,654	6,757,262

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△288,654千円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2020年11月10日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づき、自己株式取得に係る事項について下記のとおり決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

成長戦略の実施に必要な財務基盤を維持しつつ、株主還元の一層の強化と資本効率の向上を図るため。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|---------------|--|
| (1)取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2)取得しうる株式の総数 | 1,000,000株(上限)
(発行済株式の総数(自己株式を除く)に対する割合1.80%) |
| (3)株式の取得価額の総額 | 2,000,000千円(上限) |
| (4)取得する期間 | 2020年11月11日～2021年5月10日 |
| (5)取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

以 上